



# 道の駅 「清水の里・鳥海郷」

高橋美幸

(道の駅「清水の里・鳥海郷」 駅長)

## ○道の駅開設経緯

道の駅「清水の里・鳥海郷」は、秋田県の南西部に位置し、由利本荘市と湯沢市のほぼ中間地点で、国道108号線沿いに設置されています。道の駅としては、2004年に由利郡鳥海町(当時)により登録されました。

駅の名前は、緑豊かで恵まれた大自然から湧き出る清水と、シンボリック存在の鳥海山などをイメージして名付けられています。

## ○施設紹介

### <ほっといん鳥海・直売所>

地域の農家から季節ごとの新鮮な野菜や山菜・果物のほか、タケノコ、キノコの缶詰、みそ・漬物などの加工品、鳥海りんどうなどの生花を取り揃えています。

また、鳥海地域の郷土菓子「松皮餅」もおす

めです。アカマツの樹皮をアクを取りながら数時間から数日間かけて煮込み、細かく刻んで餡に練りこんだ大福餅です。日本でここだけの味を是非お試しください。

その他にも、地元産そば粉入りの「蕎麦 Pasta」や「鳥海アスパラのクリームパスタソース」などは、お土産としても喜ばれています。



(直売所に並ぶ新鮮な農産物)



(ほっといん鳥海 直売所&レストラン)



(郷土菓子「松皮餅」)



(「蕎麦パスタ」とアスパラの「パスタソース」)

### <ほっといん鳥海・レストラン>

地元産そば粉の「百宅そば」や、地元産の米粉を使用した「鳥海こまちめん」を味わうことができます。

さらに、近隣道の駅と行う料理対決「道の駅バトル」開催時は、限定メニューが登場し話題を呼んでいます。また、季節ごとのソフトクリームも大変人気となっています。



(「百宅そば」)

### <農産物加工施設>

本施設では、地域の農林産物を利用した加工品の開発および生産を行っております。

鳥海山麓で採れた山菜やきのこをふんだんに使った「鳥海山菜まんじゅう」や「鳥海きのこまんじゅう」は松皮餅に次ぐ人気商品になっています。その他にも、山の芋入りの「あげおかき」シリーズなどは当地域の代表的な土産品となっており、いずれも直売所等でお買い求めいただけます。



(道の駅に隣接する「農産物加工施設」)



(「鳥海山菜まんじゅう」)



(山の芋入り「あげおかき」)



○道の駅および地区の主な年間イベント

5月 中旬

・<sup>じねこ</sup> 笹子山菜まつり (道の駅特設会場)

6月 第2日曜日

・新緑まつり (鳥海健康広場にて、百宅そば大食い大会、バザー、演芸、大抽選会など)

8月 16日

・鳥海獅子祭り (鳥海健康広場にて、獅子舞、番楽競演)

9月 第1日曜日

・月山神社祭典 (演芸、出店ほか)

10月 中旬

・笹子きのこまつり (道の駅特設会場)  
・法体の滝紅葉まつり (法体園地にて、演芸、抽選会ほか)

下旬

・鳥海山産業文化祭 (農産物等の展示、公演、記念講演ほか)

2月 上旬

・笹子雪まつり (道の駅および月山神社)



(「笹子雪まつり」の巨大雪像)

○周辺観光情報

<法体の滝・玉田溪谷>

日本の滝百選にも選ばれた、山頂に面して落

ちる長流100m、落差57mの名瀑で、秋田県の名勝および天然記念物第1号に選ばれています。「法体の滝」の名称は、修行僧が白い衣を羽織っている姿に似ていることから名づけられたといわれています。

滝の周辺は広い園地として駐車場・トイレ・炊事場等などが整備され、キャンプのほか紅葉の季節にはなべっこ遠足などで賑わいます。

また、滝の上流部の「玉田溪谷」はトレッキングコースにもなっています。

○今後の運営について

国道108号線から由利本荘市に入って最初の道の駅として、由利本荘市の魅力を発信し、より多くの観光客の皆様へ足を運んで頂けるような施設づくりをしていきたいと考えております。

また、地域の公共施設等とも連携し、地域農業の発展と活性化を目指すための小さな拠点として運営して参ります。

【道の駅清水の里・鳥海郷】概要

設置者	由利本荘市
運営主体	株式会社ほっといん鳥海
所在地	由利本荘市鳥海町上笹子字堺台100
電話番号	0184-59-2022
路線名	国道108号線
登録年	2004年 (平成16年)
主要設備・サービス概要	特産品直売所、レストラン、交通情報コーナー、無料休憩所、多目的活性化広場 ほか
駐車場	普通車79台、大型車7台、障害者用2台
営業時間	直売所 8:30~18:00 レストラン 11:00~18:00 (ラストオーダー17:30) ※冬期営業時間11:00~16:00 無料休憩所 8:00~20:00
休館日	12/31~1/2